

議 会 改 革 特 別 委 員 会

日 時	令和 5年 8月 24日 (木) 閉会中	14時20分 開会 14時35分 閉会
場 所	相良庁舎 4階 大会議室	
出席議員	(委員長) 15番 村田博英 (副委員長) 14番 大石和央	
	1番 石山和生 2番 谷口恵世 3番 絹村智昭	
	4番 名波和昌 5番 加藤 彰 6番 木村正利	
	7番 松下定弘 8番 種茂和男 9番 濱崎一輝	
	12番 太田佳晴 13番 中野康子 16番 植田博巳	
欠席議員	10番 原口康之	
傍 聴		
事務局	局長 田形正典 次長 本杉裕之 書記 植田容子 書記 中田 綾	
説明員		

署名 _____ 議会改革特別委員長

開会の宣告

○議会改革特別委員長（村田博英君）

議会改革特別委員会を開会いたします。

2 協議事項 (1) 各グループの最終報告を受けての質疑及び意見交換について

○議会改革特別委員長（村田博英君）

先週も開いておりますが、一応最終案ということで、皆様のご意見がありましたらお伺いして、それで結論をしたいと思います。

それでは、まずAグループから資料3をお開きください。

資料3は、議会報告会の改善・改革に関する皆様のAグループの意見というものがございます。よろしいでしょうか。

これは、当初グループの皆様の意見を集約した中で、五つのテーマを選びまして、その検討をしてみました。

1番目、市民との意見交換の在り方。2番目、出張議会報告会の新設について。3番目、高校生を対象とした議会報告会の開催。4番目、報告会へのオンライン参加について。5番目、模擬議会の開催について等を皆様の意見をお聞きしながら、三つに絞りました。

先週お話ししました三つの意見を戻っていただきまして、Aグループ報告、資料1というものを見てください。

何回も報告しておりますが、調査事項としまして、議会報告会の改善・改革について、1番目、議会報告会における市民との意見交換の在り方。2番目、議会報告会の開催スケジュールの見える化。3番目、高校生を対象とする議会報告会の開催、この三つに絞りまして、ご覧のような概要と方向性、効果について挙げております。ということで、先週の報告のとおりでございます。

これにつきまして、Bグループの皆様方、それからAグループも含めまして、何かございましたら、ご意見をいただきたいと思っております。

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

私はAグループなんですけれども、記憶によると、今年度に入ってから一度もやっていないように思うんです。これは既に令和4年度3月までのまとめだと思うんです。それで、この10月に議会報告会を開催するんですけれども、私は当然これをある程度反映するというのが基本で考えているかなと思ったんですけど、全くこれはただこういう形であっただけで、何の反映もしないし、参考にもしないと。その辺はどういう考えで委員長はいたんですか。確認をお願いします。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

当初から、これは議会報告会の改善につきまして、本年度の議会報告会に間に合わせるようにやったものではございません。これは、もうちょっとかかってもいいのかなと私自身は思っております。

また、高校生の議会報告会の参画につきまして、具体的にこうしようということを高等学校のほうにもまだ伝えてありませんので、もう少しそこは具体的にはやらなければいけないかなというふうに思っております。

スケジュールの見える化につきましてやったのは、ばたばた前回したということの経緯の中で、やはり決めておかないと目安が今までなかったように思うんですね。それについて、しっかりと何月何日までにここまでと。前半と後半、開く場合もありますので、その二つをきちんとやっておいたほうがいいかなということで考えて、皆様に諮ったわけです。

その結果、今のところ今年の議会報告会のスケジュールには、見た目ではスケジュールの見える化に沿ったかなということが言えるんじゃないかと思えます。

以上でございます。

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

分かりました。委員長が当初からそういうつもりでいたなら、それはそれでしょうがないですけど、ただ、今までがよければ、今までそれでいいとしているならば、別に特別委員会の中でやるまでのこともないし、改善が必要だということで検討したならば、できるところからいい形で改善するというのを考えるのが本来の議会じゃないかなと思いましたので、確認をさせていただきました。

以上です。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

私も取り入れて、今年の議運の中で、いろいろ改革案をどんどん進めてやったらどうかという皆さんのご意見もありましたので、いずれにしても、議会報告会の主催者は議運でありますので、私も議運のメンバーでもございますので、意見を言わせていただいておりますが、一応これやることによって、議会報告会とは何ぞやというものが、一期生の皆さんはその時点で経験しておりませんでしたので、こういうテーマにさせていただいたわけですが、もう経験をしましたので、今回の議会報告会については、いろいろな意味で改革のこういう案につきまして、よくお分かりになってきたのではないかなというふうに感じております。

足りない点がありましたら、おわび申し上げます。

以上です。

それでは、Bグループに移りたいと思いますが、報告をお願いします。

大石議員。

○14番（大石和央君）

前回報告したとおりでありますけれども、議会モニター制度という形で議論していて、前回も申しあげましたけれども、各議員の制度に対する温度差がありまして、結論的には合意形成ができなかったということで、このモニター制度の具体化というものが、時間の経過もありまして、断念をするというような結論になったということが報告ということになりました。

以上です。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

Bグループの状況につきまして、Aグループの皆さんから何かございましたら。

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

Bグループの副委員長から報告がありましたけど、前回も聞いたように、結論からすると、期間内での合意形成は現状困難であり、終結を図ったと、これが結論で、要はまとまらなかったということなんですけれども、2年間かけてやってきたものが議会として合意形成できなかったということは、それは少なくともこの4年間の期の中では合意形成はできないということだと思えます。

よって、この問題については、これをもってこの4年間の中では終結するというところでよろしいですか。そこの確認をお願いします。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

大石議員。

○14番（大石和央君）

特別委員会に関していったらそうだと思うんですね。テーマ設定をすることはできないだろうというふうに思いますので、これまでということです。

ただ、議会報告会がありますので、成果は残すことができなかつたんですけれども、その経過と、それから市民の皆さんから逆に、議会へどのような参加が可能なのかというような提案を逆にいただきたいというような形でやっていきたいなというふうに思います。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

太田議員。

○12番（太田佳晴君）

今、副委員長が言われたように、議会報告会自体がそもそも開かれた議会、市民の意見を聞く場ですので、ある意味Bグループでやっていた、市民を取り込む、意見を聞くというのは共通点があると思うんです。ですから、今、副委員長が言ったように、この議論は終結してもらって、新しい方向をみんなが見て、新しい手法で進めればいいなと思いますので、分かりました。そういうことをお願いします。

○議会改革特別委員長（村田博英君）

ほかはいいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議会改革特別委員長（村田博英君）

市長のおでかけトーク、約7月いっぱいかけて、10箇所以上回ったのかな。その中の質問と答えをまとめたものがありまして、私もそれを頼んで見させてもらったんですが、非常に市民の皆様の報酬に対する考え方が議会とは何ぞやとか、新鮮な意見が数多くありました。

これを全く、議会報告会でやるべきことが市民の声が直接聞ける場だと思います。議会報告会を6箇所やってきましたけど、これが今コロナで中止、ウェブになって、さらには再開しても2箇所という状況ではまだまだ本当の意味の報告会、あるいは市民との対面式による意見聴取というのはほど遠いなというふうに感じておりますので、これをぜひ、議会が市民に対して直接聞く重要な場面だということを身に沁みております。そういう思いを持ちまして、改善半ばだという声もありますが、ぜひそういう意味で、ただいまBグループの報告がありましたけど、それも含めまして、今後ともそういう認識で進めていきたいなと思います。

ほかにないようでしたら、これは提言書のレベルの話ではないので、意見書というか、まとめという形で議長のほうにこれをもって提出をさせていただいて終わりとしたいと思います。

3 その他

○議会改革特別委員長（村田博英君）

では、ありがとうございました。以上で終了いたします。

[午後 2時35分 閉会]